

都市再生整備計画 事後評価シート

山田ルネサンスゾーン地区

平成23年 3月

三重県伊勢市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	三重県		市町村名	伊勢市		地区名	山田ルネサンスゾーン地区			面積	300 ha		
交付期間	平成18年度～平成22年度		事後評価実施時期	平成22年度		交付対象事業費	2,590百万円		国費率	0.4			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名 道路(一之木宮川橋線、神田一之木線、宮後東紡線、本町宮後線、河崎本通り(宮後船江線))、公園(奥新町公園、吹上公園、有線公園、船江公園、今之社公園、宮後公園、清之井公園、鶴田公園、川辺公園) 地域生活基盤施設(伊勢市駅南側広場、ふれあい広場) 高次都市施設(地域交流センター、観光交流センター)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路(本町宮川堤線、岩瀬吹上2号線)		・市道2路線:伊勢市駅南側広場を関連事業に変更したことによる見直し。 ・ふれあい広場:事業期間内の完成が見込めなくなったため。			・「生活環境の満足度」に関係するが、目標、数値指標は据え置く。					
		提案事業	地域生活基盤施設(伊勢市駅南側広場、ふれあい広場) 高次都市施設(地域交流センター、観光交流センター)		・地域交流センター、観光交流センター:本交付金の事業期間内の完成が見込めなくなったことが要因であるが、関連事業の観光案内所の整備、民間事業の実施により、同様の効果も期待されるため。			・「生活環境の満足度」及び「外宮参拝者数」に関係するが、目標、数値指標は据え置く。					
	新たに追加した事業	基幹事業	道路(日赤神田線(街路)、日赤東紡線、宮後東紡線、日赤神田線、北口線、本町2号線) 公園(杜前公園)		・日赤神田線(街路)、日赤東紡線、宮後東紡線:山田赤十字病院新築移転に伴う整備区域の変更による事業の追加。 ・日赤神田線、北口線、本町2号線:市民・観光客の出会い・交流のための動線確保のため。 ・杜前公園:住民の利用増加が見込まれるなか、当公園のユニバーサルデザイン化が未整備であるため。			・「生活環境の満足度」に関係するが、目標や数値指標は据え置く。					
		提案事業	まちづくり活動推進事業(まちづくり計画推進事業)		・まちそだて推進事業における市民団体等の提案の内容によりおおよそ網羅されていたことから、本事業を実施する必要性が低くなったため。			・まちそだて推進事業で本事業の要素がおおよそ網羅されていたため、目標や数値指標に影響はない。					
交付期間の変更	当初変更	平成18年度～平成22年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-								
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	外宮参拝者数	人/年	138万	H16	170万	H22	178万	201万	○	あり	平成17年から遷宮に向けた諸祭・行事が進行中であり、参拝者数は増加傾向であるが、伊勢市駅から外宮を結ぶ外宮参道の整備完了を契機とし、遷宮に向けた外宮参拝へのPR活動の実施により、さらなる効果が発現し、目標達成につながったと思われる。	平成23年6月
	指標2	伊勢市駅周辺整備への満足度	5段階評価	2.2	H17	2.6	H22	3.0	3.0	○	あり	伊勢市駅から外宮を結ぶ外宮参道の整備がH18年に完了し、参道周辺では、地元まちづくり組織によるおもてなし事業の取組効果も目標達成につながったと思われる。	平成23年7月
	指標3	生活環境の満足度	5段階評価	3.0	H17	3.4	H22	3.4	3.3	△	あり	道路改良事業や公園施設整備事業、子育て支援センター建設をはじめ、関連事業の流域関連伊勢市公共下水道事業などの都市基盤整備を推進してきたが、目標達成には至らなかった。しかし、事業による改善傾向はみられるため、市民の満足度向上につながったと思われる。また、今年度中に完了する事業があることから、今後さらに満足度が向上していくことが見込まれる。	平成23年7月
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	生活環境の改善度(5年前との比較)	5段階評価	3.0	H17	/		-	3.2	/		道路改良事業や公園施設整備事業、子育て支援センター建設をはじめ、関連事業の流域関連伊勢市公共下水道事業などの都市基盤整備の効果が、5年前と比較して生活環境の利便性や安全性が向上し、市民の満足度の向上につながったと思われる。	平成23年7月
	その他の数値指標2	市民のまちづくりへの参加意欲(5年前との比較)	5段階評価	3.6	H17	/		-	4.4	/		市民主体で実施したまちそだて推進事業や市民と協働で実施した花と緑のまちづくり事業により、市民のまちづくりに対する興味や意欲の向上、もてなしの心の醸成につながったことが、高評価の要因だと思われる。	平成23年7月
4)定性的な効果発現状況	・「まちそだて推進事業」により、地元を主体としたまちづくり活動が活発化するとともに、外宮の鳥居前町にふさわしい「おもてなしの心」の意識づくりが図られ、自主的なNPO等の活動を促進する環境を確立した。 ・平成22年7月中の夏期休暇日に伊勢市民、観光客を対象として実施した「まちかどアンケート」において、5年前と比較して「道路や公園などさまざまな整備により、伊勢市駅周辺の魅力(快適さ、便利さなど)は高まりましたか?」との設問に対し、「高まった」と答えた方が半数以上を占めており、この面での事業効果においては、住民から一定の評価が得られている。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	①伊勢市観光統計による年間外宮参拝者数のモニタリング ②伊勢市駅前まちかどアンケートによる事業満足度のモニタリング		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ①今後も、毎年度の本市の観光統計に対応確認する。 ②平成23年度のフォローアップ調査時に意識調査により確認する。					
	住民参加プロセス	①市民公募型まちづくり活動支援事業 ②外宮参道地区における景観整備の検討		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ①平成22年度も継続的に実施するとともに、交付期間後も市民主体の取組が持続するよう、有効な方策を検討する。 ②外宮参道は、景観計画における沿道景観形成地区に位置づけられており、既に運用中の届出制度及び景観形成基準と、今回検討した規制誘導方策との整合を図るとともに、必要に応じ景観計画の運用を改定するなど、外宮参道地区の観光交流機能を充実させるまちづくりの視点で、より実効性のある取組を検討する。					
持続的なまちづくり体制の構築	・まちそだて支援事業により、市民公募型手法による、まちづくりへの主体的取組を支援し、自主的なNPO等の活動を促進する環境を確立した		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ・平成22年度も継続的に実施するとともに、交付期間後も市民主体の取組が持続するよう、有効な方策を検討する。						

様式2-2 地区の概要

山田ルネサンスゾーン地区(三重県伊勢市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標: 美しさと賑わいを基調に、遷宮を契機とした観光文化と生活文化の再生 ○外宮の鳥居前町にふわさしい「もてなし」をテーマとしたまちなか観光・交流の再興 ○落ち着いた潤いのある生活環境の中で安心の暮らしづくり ○市民が誇りをもってまちづくりに参加し、交流を促進するための体制や方法の構築	外宮参拝者数	138万 H16	170万 H22	201万 H22
	伊勢市駅周辺整備への満足度	2.2 H17	2.6 H22	3.0 H22
	生活環境の満足度	3.0 H17	3.4 H22	3.3 H22
	生活環境の改善度(5年前との比較)	3.0 H17		3.2 H22
	市民のまちづくりへの参加意欲(5年前との比較)	3.6 H17		4.4 H22

公園の整備(宮後公園)

事業後



事業後



道路の整備(本町宮後線)

事業前



事業後



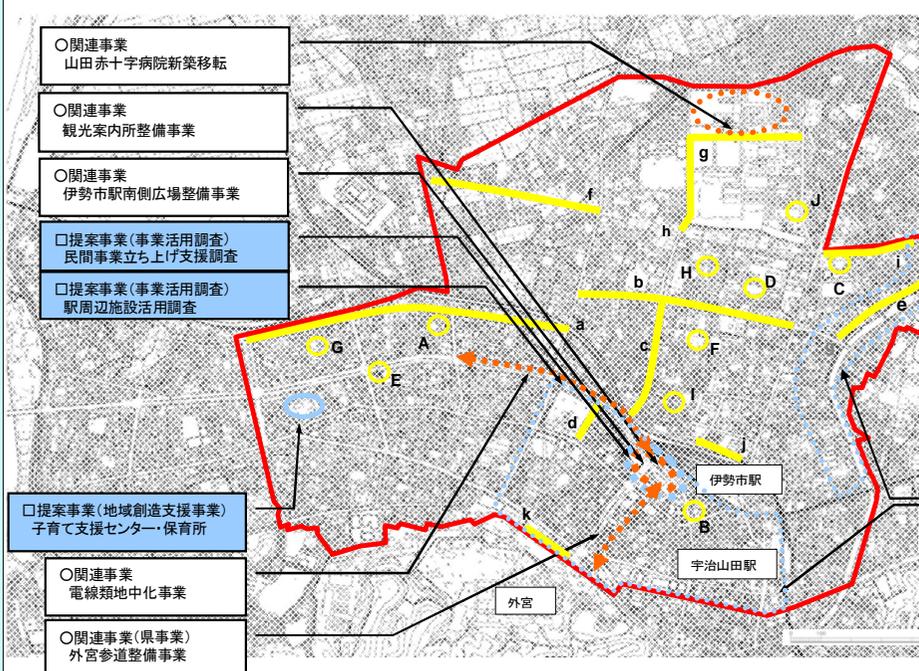
道路の整備(日赤東紡線)

事業前



事業後





○関連事業
山田赤十字病院新築移転

○関連事業
観光案内所整備事業

○関連事業
伊勢市駅南側広場整備事業

□提案事業(事業活用調査)
民間事業立ち上げ支援調査

□提案事業(事業活用調査)
駅周辺施設活用調査

□提案事業(地域創造支援事業)
子育て支援センター・保育所

○関連事業
電線類地中化事業

○関連事業(県事業)
外宮参道整備事業

■基幹事業(道路)
道路改良事業
a 一之木宮川橋線
b 神田一之木線
c 宮後東紡線
d 本町宮後線
e 河崎本通り
f 日赤神田線
g 日赤東紡線
h 宮後東紡線
i 日赤神田線
j 北口線
k 本町2号線

■基幹事業(公園)
ユニバーサルデザインの公園事業
A 奥新町公園
B 吹上公園
C 有頼公園
D 船江公園
E 今之社公園
F 宮後公園
G 清之井公園
H 鶴辺公園
I 川辺公園
J 社前公園

□提案事業(まちづくり活動推進事業)
まちそだて推進事業

□提案事業(地域創造支援事業)
地域交通支援事業

○関連事業
流域関連伊勢市公共下水道事業

□提案事業(事業活用調査)
まちづくり計画推進事業

□提案事業(まちづくり活動推進事業)
花と緑のまちづくり事業

凡例

■ 基幹事業

□ 提案事業

○ 関連事業

子育て支援センター・保育所

事業前



事業後



外宮参道整備事業

事業後



事業後



電線類地中化事業

事業後



まちの課題の変化

- ・まちそだて事業など、地域住民が主体となって行うまちづくりの実施により、賑わいが創出された。
- ・外宮参道の魅力ある景観を創造するためのデザインガイドライン及び規制誘導方針が検討された。
- ・道路改良事業や公園施設整備事業を確実に実施し、生活環境が改善された。また、地区内を散策するルートマップの作成など民主導による取組もなされた。
- ・外宮参道におけるおもてなし事業やその他の地区におけるまちづくり事業が民主導により主体的に取り組まれている。また、これらの取組をPRしたり、ボランティアガイドが来訪者を案内する取組がなされるなど、様々な主体による取組がなされるようになった。
- ・関連事業であるものの、外宮参道を再興するためのハード事業である、伊勢市駅南側広場整備に取り組む必要がある。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- 外宮参道周辺の環境整備の継続(既に運用中の届出制度及び景観形成基準との整合を図る)
- デザインガイドライン及び規制誘導方針の運用を行っていく。
- 観光やもてなしのまちづくりの推進(観光案内所の整備(施設整備及び観光ガイドの活動支援等))
- 見知らぬ街を訪れる人に対して、やさしい環境を提供する。
- 生活環境の向上(住民意向を踏まえた狭隘道路整備、既存公園のバリアフリー化)
- 地域の実情に合った狭隘道路整備を地域住民の意向を踏まえながら実施していく。
- 公園の安全性・快適性向上を図る。
- 住民のまちづくりへのモチベーションの維持・向上(御饗井の普及事業、ゆかたで千人お参り、各種案内事業(PR活動の強化)、市民活動支援策の検討)
- 市民と行政が協働することによって、市民の主体性をさらに引き出し、活性化させる。
- 伊勢市駅周辺整備のさらなる推進(伊勢市駅南側広場の整備)
- 伊勢市駅周辺整備のさらなる推進により、伊勢の玄関口として、また観光客へのおもてなしの場として、確立させる。